

伸びる すぎの芽



No.81
すぎの芽会だより
令和3年
8月1日

発行・編集 社会福祉法人すぎの芽会 〒321-3221 栃木県宇都宮市板戸町3650 TEL 028 (667) 8091 FAX 028 (667) 8092
ホームページ http://suginomekai.or.jp/ Eメール info@suginomekai.or.jp



みずほ福祉支援センターの皆さん

経済活動も沈み切ったコロナ禍の中で、新しい生活様式とは我慢することかと思えるくらい暗くて長いトンネルをさまよい歩いている様な毎日が続いています。諸行事はほとんどが中止となりました。特に楽しみにしていた「すぎの芽まつり」は代替として事業所毎のアトラクションを録画公開することで、利用者の皆さんの笑顔が少し戻ったことが何よりの救いでした。日夜、感染しないための方策を打ち続けておりますが、近隣での感染情報が伝えられると、次には感染した場合を想定した訓練を行うことの繰り返しでした。そのことで職員の意思を一つにし、体験から得られるイメージとの食い違いに気付き、再度見直しをすることで細かい気付きを得ることが出来ました。一方、面会や外出の自粛が続く中、利用者の皆さんへの支援には様々な工夫が取り込まれましたが、やはり従来の生活が忘れられなく寂しさを感じられている様でした。今は只、ワクチン接種を速やかに終え、以前の生活に近づけることを願っています。当たり前の生活がこれ程懐かしく思えることも貴重な体験かと考えます。従来の生活に戻るにはやはりゆっくりと復元させていく必要があります。施設内での活動を優先的に工夫を凝らしながら皆さんの笑顔が戻る様進めて参ります。コロナ禍の中今日があるのは、利用者及び保護者の皆様又関係各所、そして絶え間ない支援に努力された職員各位のご理解とご協力があつたお蔭と心より感謝しております。



理事長 藤戸 時一

今 想うこと

「コロナ禍における事業所での取り組み



ドリームセンター 一条兼
みずほ福祉支援センター 管理者
長澤 聡

新型コロナウイルス感染が確認されて一年以上経過、私達の行動は制限され、日常の在り方が大きく変わっています。ご家庭におかれましても日々感染防止に細心の注意を払っていることと思います。事業所としても日々感染防止対策を講じているところですが、その中の一つ「5S」活動の取り組みについて紹介したいと思います。

「5S」とは、「整理・整頓・清掃・清潔・躰」のことで、主に企業で課題解決するための「業務改善」として採り入れられている活動ですが、以前より安全衛生委員会にて、日中活動環境改善の一環として2S（整理・整頓）活動に取り組んできました。コロナ禍においては、「清掃・清潔・躰（しつけ）」を加えた5S活動に範囲を広げました。手洗い・マスク着用、密を避ける、アルコール消毒等をもとより、活動に必要な感染対策用品を仕分け・準備すること（整理）、使いやすい場所を決めて必要な物を必要な分置くこと（整頓）、身の回りをきれいにし、いつでも即使えるようにしておくこと（清掃）、整理・整頓・清掃を維持し、誰が見ても分かりやすく、使いやすく、きれいな状態を保つこと（清潔）、ルールを作り、守り習慣づけ、気付いた人が積極的に行動すること（躰）を、感染防止対策の一環として取り組んでいます。

実践上ではありますが、日々の変化に対応した「改善」を重ね、状況に応じた対応を継続していくことが感染対策やあらゆる活動に必要なことだと思います。

コロナ禍が一刻も早く終息されることを願いつつ、新しい生活様式の一つとして、5S活動が今まで以上に重要視されるのでは（取り組むべきでは）と思っています。

新グループホーム りびん竹下

令和3年3月30日、様々な方々のご協力もあり、予定通りすぎの芽会にとって2軒目の新築グループホームが完成しました。名称は「りびん竹下」です。利用者、職員の公募により決定した名称です。「りびん」とは英語のリビング（生活、暮らし等）を引用し、「みんなで楽しく暮らしていくグループホーム」という気持ちを込めて名付けました。また、今後の展望として高齢化が考えられます。そのため、すぎの芽会で初めての平屋の建物となりました。

4月8日に利用者も全員入居し新しい生活が開始されました。そして11日にコロナ禍という事もあり、ささやかですが入居者と数名の職員で開所祝いを行いました。新しい家での新しい生活、みんなが安心して楽しく生活できるように職員一同努めて参ります。



よろしく
お願いします！

指定一般相談支援事業

サポートセンターとみや生活支援センターでは、「指定特定相談支援事業」・「障がい児相談支援事業」と合わせまして、令和3年度より「指定一般相談支援事業」を始めました。

? 指定一般相談支援 とは

障がい者支援施設や精神科病院、矯正施設（刑務所等）を退所された方が、地域で安心して暮らす為の「地域移行支援」及び、すでに1人暮らし等をされている障がいのある方が、生活する中で起きたトラブルや、不安に感じた時の対処方法を考えたり、緊急時に対応する「地域定着支援」といった、2つの支援を行います。

地域移行支援

サービスの主な内容

- 1 住居の確保や地域生活に移行する為の活動に関する相談
- 2 地域生活へ移行の為の外出時の同行
- 3 障がい福祉サービスの体験利用調整
- 4 体験宿泊の調整
- 5 地域移行支援計画の作成

誰が利用できるのか

障がい者支援施設（入所施設）等から地域へ移行する為の支援が必要な方。

地域定着支援

サービスの主な内容

- 1 地域生活（単身生活等）に関する相談
- 2 トラブルや不安な事が起きた時の対処方法を一緒に考える。
- 3 困った時等のSOSに対応

誰が利用できるのか

地域で1人暮らしをしている方や障がいのある方のみの世帯等で、緊急時の対応に不安がある方。

（厚生労働省資料を元に作成）

変幻自在な
トライアングルで
サポート

指定特定相談支援事業

障がい児
相談支援事業



指定一般
相談支援事業

当センターでは、基本相談のほか、3つの事業を1人1人のニーズや生活スタイルに合わせて、変幻自在に形を変えながら生活サポートを行っています！

すぎの芽学園

TEL 028-667-8091 FAX 028-667-8092

3/3 ひな祭り

3/3にひな祭りを行いました。今年は、えぼしとかんむりを作りました。皆さんそれぞれに個性あふれる作品が完成しました。



4/3 花見

4/3に花見を行いました。満開のさくらの花を見ながら、レクリエーションや美味しい物を食べ、とても楽しい時間を過ごしました。



レクリエーション

コロナ禍で制限がある中、色々なレクリエーションを企画し、園の中で楽しい時間を過ごして頂いています。レクリエーション時は、沢山の笑顔と笑い声が響き一人一人が輝いています。



☆お菓子釣りレクリエーション☆



☆映えるカップケーキ作りレクリエーション☆



デイセンターすぎの芽

TEL 028-667-8093 FAX 028-670-3370

2/3 節分

節分では、「鬼・おかめ」の絵に好きな色を塗り、飾りました。



(S様の作品)



3/2 ひなまつり

ひなまつりでは、お内裏様とお雛様を制作し、写真撮影を行いました。



4/7 お花見弁当

外注のお花見弁当をみんなでお楽しみました。いつもの昼食と違い、満足さうでした。



5/8 お買い物体験

5月の開所日は、お買い物体験。施設で作成したお買物券を持ってお菓子やジュースと交換する疑似体験でしたが、皆様ご自分で好きなお菓子やジュースを選んで楽しそうでした。



サポートセンターとみや

TEL 028-666-1122 FAX 028-666-1139

1階 創作活動 (あじさい・てるてる坊主作り)



完成したよ♪



真剣に!



色々なあじさいが出来るね(^^)♪



てるてる坊主の出来上がり!!



どなってる坊主にしようかなあ♪



2階 創作活動 (自由な発想を生かして!!)



作品集!!



夏にむけて



綺麗に塗れてるでしょ♪



たくさんの星をちりばめて☆



千羽鶴に挑戦!!

ドリームセンター 一条

TEL 028-634-8639 FAX 028-902-1081

みんなでガーデン整備♪ きれいな花が咲きました



コロナ禍でも工夫して楽しんでます! (アイスクリーム作り・椅子取りゲーム・散歩)



みずほ福祉支援センター

TEL 028-656-7478 FAX 028-616-2854

2/1 節分



鬼のお面と一緒に写真を撮るバチリ。

3/1 ひな祭り①



満面の笑顔で、ハイ、チーズ！

3/1 ひな祭り②



職員の説明を聞いて
真剣に取り組んでいます。

3/31 お花見



桜をバックにシブく決めて歩いています。

4/16 擬似いちご狩り①



次はどれを取ろうかな〜♪

4/16 擬似いちご狩り②



「あっ！そっちのいちご、おいしそう…」

グループホームきよはら荘

（おかもと荘・やまと荘
クラッソー条・りびん竹下）

問い合わせ先（法人内）TEL 028-667-8091

6/5 やまと荘 ~わんぱく公園~



6/12 おかもと荘 ~栃木総合運動公園&ケーキハウス~



6/19 クラッソー条 ~大谷資料館~



6/26 りびん竹下 ~石窯工房パンテラス&ペット館~

【M様】メロンパンもあんぱんもおいしかった！

【K様】自分で選んだパンを堪能しました。

【T様】ドライヤーや日用品の買いものをしました。

【E様】（満面の笑みで）たのしかったね〜

【S様】ワンちゃんかわいかった！飼いたいね！



★ コロナ禍で外出の機会が少ないですが、徐々にホーム外活動を実施しました。 皆さん喜んで参加し楽しまれました。 ★

特別養護老人ホームなつぼ

TEL 028-688-0290 FAX 028-688-0292

創作レク、カラオケレク、母の日の催し物に参加されています。



桜を見に外出しました。季節の移り変わりを感じました。



節分を入居者様と一緒に行いました。



デイサービスあじさい

TEL 028-688-0291 FAX 028-688-0292



今年もやりました！お花見🌸
コロナの影響もあり施設の駐車場で。



ひなまつりには
ひな人形と一緒に笑顔で撮影📷



こどもの日に合わせ、ご利用者様に
兜の貼り絵を作ってもらいました。



毛糸でアクリルたわしを
作ってくれました！！



きゅうりやオクラの苗を植えました。
美味しく育つといいなあ♪



毛糸を使ってモップを作りました！
お家で掃除を手伝うぞ！！

すぎの芽会

後援会だより



「『親なき後』をみんなで支える」

すぎの芽会後援会

会長 田仲 喜一郎

社会福祉法人すぎの芽会は昨年、創立三十周年を迎えましたが、施設利用者そしてその保護者の方々も、時を経て高齢化を迎えたことになりました。これらに対応して法人は、先ず親なき後の「住まい」としてグループホーム・クラッソ一条（令和元年）、りびん竹下（令和二年）の施設整備を図ったところです。また、これら施設の利用者の入居に当り、本人や保護者そして関係機関等の方々と、本人のこれからの生活を選択することについて一緒に検討、考えるシステムの構築に努めることにしています。親なき後の本人を支える上で、相談・住まい・医療・お金が大切な視点とされていますが、これらの準備ごとは、保護者の元気なうちに一人で抱えこまずに相談、準備することが必要と考えます。

このため本後援会も、保護者会と共に、会員の福祉ニーズに係る研鑽を深めたいと考えていますが、昨年来のコロナ禍の最中でその実施に苦慮している実状です。

栃木県手をつなぐ育成会においても「親なき後対策セミナー」に注力していますが、パソコンによるオンラインの開催であり、保護者としてこれらの受講について、改めて勉強しなければと考えているところです。

本年も、会員の皆様のご理解とご協力のほどをお願い申し上げます。

保護者会

通信



「コロナ禍に負けずに頑張ってる」

デイセンターすぎの芽保護者会

会長 渡辺 一雄

昨年から新型コロナウイルス感染症の影響で落ち着かない日々です。テレビ、新聞等でも毎日感染状況などが報道され注意していますが、先日の新聞を見ていましたら、新型コロナウイルスの感染防止では、子育てのストレス等を抱えながら在宅などで仕事や家族への向き合い方が変わり、家族の大切さを再認識する人が多くなつたなどと言っておりました。そのような中、東京五輪・パラリンピックの開催が延期されていましたが、7月23日について開催されました。この開催は、国の信用に関わる大切な問題です。選手や大会スタッフの方々に限らず、国民の健康や生命を危険にさらさないように大会の成功を願っています。

保護者会活動も新型コロナウイルス感染予防としてすべての活動が中止になり、利用者は楽しみにしていた（親子旅行・野外活動・すぎの芽まつり等）各種活動ができず残念で大変申し訳ないと思っております。各施設も同様に中止等になっていくと聞いています。また、法人すぎの芽会や各施設が一丸となり新型コロナウイルス感染の予防に万全な対策に努めている中で、保護者会としても協力し利用者の安全と健康に毎日チェックを行い、感染者を出さない様に取り組んでいる施設のスタッフに感謝しております。保護者も家庭でできることは取り組み（マスクの着用・手洗い・うがい等）実施し感染予防に努めたいと思います。まだ先が見えないコロナ禍では今年度の活動計画は大変難しいと思います。施設利用者、保護者からの感染者を出さない様健康管理また毎日の生活にも、もう一度確認を行いコロナ禍に負けず、みなさんで頑張ってください。今年もよろしくお願致します。

新型コロナウイルス
感染予防対策

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始めてから1年が経過しました。すぎの芽会においても、利用者様や職員、またそのご家族等への感染を防止するために、基本的な手洗いやうがい、手指の消毒などを行っておりますが、さらにサーマルカメラや自動消毒液噴霧器、空気清浄機などを設置し感染予防に努めております。また、面会や会議等の対応として、パーティションの設置や、リモートでの会議・研修等も実施しております。コロナ禍の中、皆様の安全を重視し取り組んでおります。



パーティション



サーマルカメラ



リモート会議



自動消毒液噴霧器

information

新 職 員 紹 介



令和3年1月～令和3年6月



4/1 学園
支援員

新社会人、支援員として日々成長していけるよう頑張っていきます。



4/1 学園
支援員

支援員として仕事を覚えながら利用者様の笑顔とより良い生活の為に頑張っていきます。



3/1 みずほ
支援員

自然と笑顔になれる関係を築けるようにしたいと思います。



3/1 なつぽ・あじさい
介護職員

笑顔でみな様と生活が出来、楽しく仕事が出来ます。利用者様の心地良い生活の為に頑張りたいと思います。



6/1 学園
支援員

1日1日を大切にして利用者様に寄り添った支援ができるようにがんばります。



- 宮坂 健
- 那須野照子
- 西原 伸行
- 永井 良子

(敬称略・順不同)

ボランティア
ありがとうございます
（令和3年1月1日～
令和3年6月30日）

インフォメーション

編 集 後 記

立秋とは名ばかりの暑い日が続いておりますが、お健やかに過ごしのことと存じます。

さて、新型コロナウイルスのワクチン接種も進んでいますがまだ終息の気配はみられない状況です。各施設においても手洗いやうがい、消毒はもちろんのこと検温等利用者様の体調把握を日々支援させていただいております。コロナ禍の中、外出は厳しい状況ですが各施設において感染対策を行いながら、施設内で行えることを利用者様とともに考えて行っています。このような状況だからこそ様々なアイデアを出し合い、利用者様が安心安全にかつ楽しめるような活動を考えていきたいと思えます。

まだまだ炎暑きびしき折、ご自愛ください。

広報委員

ちやお丸

皆様のお越しをお待ちしております。



／ ベーグルサンド
始めました。 ／

【とんかつサンド】
【エビカツサンド】

各 3 5 0 円

住 所 宇都宮市徳次郎町463-1

T E L 028-666-6511

営業日 水・木・金

営業時間 11:00～17:00

※商品が無くなり次第終了

